



### 前期終業式 ～前期を振り返って～ 校長講話より

今日で前期が終わります。4月から今日までの前期は何日あったでしょう。4月から今日まで1年生が99日、2～6年生が100日でした。

今日はみなさんが、前期を振り返るために担任の先生から通知表をいただきます。校長先生は担任の先生が書かれた通知表を1年生から6年生まで全部読ませてもらいました。

通知表には玉水小学校で頑張ったほしい3つの力「共感力」「考動力」「やり抜く力」が育っている様子がたくさん書かれています。玉水小学校の子どもたちがぐんぐん伸びているのが分かります。とてもうれしくなりました。その中から、6人紹介します。

「共感力」です。

○骨折して不自由ですが、周りの友だちが快くサポートしてくれます。

○重そうに持っている友だちのおぼんかごを気づくとそっと持ってくれます。

「考動力」です。

○用事を頼むと気持ちのよい態度で働いてくれました。頼まれなくても自分で考えて役立つ行動ができました。

○お手伝い係として自分から進んで取り組み、他に仕事がないか尋ねてくれます。

「やり抜く力」です。

○リコーダーの練習を最後まで諦めずひたむきに努力しました。

○組体操で友だちと協力して練習し、ピラミッドを完成させました。最後までやり抜く力がついています。

などなど、校長先生が大切にしたい3つの力が育っていることが何よりうれしいことです。

今日はこの通知表をおうちに持って帰ります。おうちのひとと通知表を一緒に見て、前期に頑張ったことと、後期に頑張りたいことをしっかり話し合ってください。そして、後期はさらに成長できる玉水小の子どもたちになってほしいと思います。

さて、校長先生が最近うれしかったニュースが2つあります。

一つめが、ノーベル賞を吉野彰さんが受賞されたことです。吉野さんは、携帯電話、パソコン、デジタルカメラの電池を発明した人です。吉野さんが言われたことです。

「誰かによって人生が変わる時がある。私は小学三、四年の頃でした」  
科学が好きになったきっかけは担任の先生から「ローソクの炎」を進められたそうです。みんなも読んで本で人生が変わるときが来るかもしれません。

二つめが、ワールドカップラグビーです。

日本代表キャプテンのリーチ選手が次のように言っています。

「人のせいにして何も変わりません。自分にできることに集中することが大切です。やるべきことを3つぐらい決めてやる。」玉水小学校のみんなも3つ決めて頑張っていることと一緒にですね。後期も頑張っていきましょう。



### 見学旅行にいきました!

3年 熊本城  
サントリー熊本工場

熊本ミュージアムでは、熊本城のつくりを学習しました。また、サントリー工場見学では、最新設備で飲料水が作られる様子を見学しました。とてもいい勉強の機会になりました。

### 見学旅行にいきました! 4年

通潤橋  
緑川ダム



通潤橋のつくりをボランティアガイドさんから詳しく説明していただきました。また、緑川ダムでは、3つのダムの役割(治水、発電、農業用水)を学習しました。

